

■ 横浜市「学校安全チェックリスト」

学校安全チェックリスト

(チェック1実施年月日 年 月 日) (チェック2実施年月日 年 月 日)

学校名 _____

◎ 施設管理上のポイント		チェック1	チェック2	改善点及び備考
1	通常使用する校門を限定し、必要性の低い門については常時閉鎖・施錠するなどの措置をとっているか			
2	登下校時に使用する校門について、箇所数を限定しているか			
3	学校の状況が校門施錠に適している場合、校門施錠の方向で安全管理を進めているか			
4	校門施錠により管理を進めている場合、校舎玄関・昇降口等についても可能な限りの施錠や「閉めておく」ことの徹底をしているか。			
5	学校の状況が校門施錠に適さない場合、校舎施錠の方向で安全管理を進めているか			
6	校舎施錠により管理を進めている場合、校門についても「閉めておく」ことの徹底をしているか			
7	校門・校舎のいずれも施錠管理が困難な場合、不審者の侵入が想定される場所の巡視など、それを補う管理を行っているか			
8	倉庫や使用頻度の低い特別教室・会議室等の施錠を行っているか			
9	来校者に対して、通用門の位置を案内表示しているか			
10	来校者に対して、通用門等の見えやすい場所に受付場所や通行順路を明示しているか			
11	門扉、囲障、窓、施錠設備、外灯等の日常的な点検や補修を行っているか			
12	死角の原因となる障害物の排除など、敷地内の視認性を確保しているか			

◎ 日常の対応、緊急時への備え		チェック1	チェック2	改善点及び備考
1	校内の安全管理に対する責任体制が整理され、平常時、緊急時それぞれの役割分担が明確になっているか			
2	児童生徒の登校開始前に、校内の安全点検を実施しているか			
3	登校時に、教職員等が通学路、校門や校舎玄関等で安全見守りを行っているか			
4	校門の開錠・開門時刻の児童生徒や保護者に対する明確な周知、登校時間の厳守に関する児童生徒への指導の徹底を行っているか			
5	早朝練習等、定められた登校時刻以前に登校する児童生徒の安全を守るため、校内の見回りや立哨など、必要な措置をとっているか			
6	校門もしくは玄関で、インターホンその他の方法により、来校者の確認を行っているか			
7	来校者の受付場所を設置し、受付簿へ必要事項を記載させるなど、来校者のチェックを行っているか			
8	来校者に名札を着用させるなど、受付を通過した者であるか否かを判別できるようにしているか			
9	受付簿への退校時間の記入や、名札等の確実な回収など、学校に滞在している人の把握が可能となっているか			
10	来校目的が不明、態度が不審な点があるなどの場合の対応方法について教職員間で共通認識ができているか			
11	教職員が来校者へのあいさつや声かけを確実にしているか。特に名札等を着用していない者に対して氏名や来校目的を尋ね、適切な指示をしているか			
12	教職員等による、意図的・組織的な校内巡視を行っているか			
13	休み時間や昼休み、教職員が教室やその周辺で過ごすようにしているか			
14	必要に応じて、教職員等による学校周辺の巡視を行っているか			

15	緊急時校内連絡システムのリモコンについて、常に教職員が携帯するなど、非常時に迅速かつ効果的に使用できるようになっているか			
16	緊急時校内連絡システムについて、定期的に訓練で使用するなど、教職員がその使い方に習熟する方策をとっているか			
17	防犯カメラのモニターについて、意識的に確認しているか			
18	校外学習などの実施にあたり、事前に安全確保や防犯の視点から十分な検討・適切な準備がなされているか			
19	本市が作成・配布したマニュアル等を参考に、自校の実情に応じた独自の防犯（安全）マニュアルを作成しているか			
20	本市マニュアルに掲載のフロー図あるいは学校の実情に応じて作成された対応系統図が職員室等に掲示されているか			
21	本市作成及び文部科学省作成のマニュアルの内容が教職員に周知（配布、回覧等）されているか			
22	危害を加える恐れのある者が侵入した場合に、侵入者を一時的に隔離しておく場所（会議室、相談室等）を想定しているか			
23	緊急時の職員間や関係機関（教委・警察・消防・地域・保護者など）との情報伝達方法・役割分担について、すべての教職員に周知されているか			
24	緊急時、負傷者等の状況を迅速かつ正確に把握する役割分担や連絡体制は整っているか			
25	緊急時、負傷者等に対する応急手当や救急車要請連絡の役割分担は明確になっているか			
26	安全管理・防犯体制について、教職員の打合せや職員会議等を実施し、共通理解を図っているか			
27	防犯や安全管理について、教職員対象の研修を実施しているか			
28	不審者侵入を想定して、教職員を対象とした防犯対応訓練やシミュレーション訓練が実施されているか			

◎ 登下校時の児童生徒の安全確保		チェック1	チェック2	改善点及び備考
1	教職員、保護者、地域住民等による通学路の見守りや巡視が行われているか			
2	人通りが少ない場所など危険箇所を把握し、学校、保護者、地域住民の間で情報交換を行っているか			
3	「子ども110番の家」等の増設について関係各方面に働きかけたり、日ごろから該当の家を訪問するなどして情報交換を行っているか			

◎ 児童生徒への指導に関して		チェック1	チェック2	改善点及び備考
1	防犯教育・安全教育が児童生徒の実態に応じて教育課程に位置付けられ、計画的に実施されているか			
2	教材や授業方法について、これまでの経験や他校での取組などを参考にわかりやすい授業実践に努めているか			
3	不審者侵入等を想定した児童生徒の避難・誘導訓練を実施しているか			
4	通学路等で人通りの少ない所などについて、児童生徒及び保護者に周知するとともに、地域での防犯情報なども提供しているか			
5	児童生徒に「子ども110番の家」等の近隣の避難可能な場所について周知してあるか			
6	登下校はできるだけ複数で、人通りの多い所を通行するよう指導しているか			
7	児童生徒が登下校時等に万が一の事態に遭遇した際には「大声を出す」「すぐ逃げる」「大人に知らせる」等の対処方法について指導しているか			
8	校外での学習に際して、児童生徒に事前の安全指導を十分に行い、児童生徒の防犯意識を高めて実施しているか			
9	学校内外を問わず、万が一の事態に遭遇した際の避難や連絡方法について、保護者と協力して十分に指導しているか			
10	校内で不審者に遭遇したら遠ざかる方向に逃げ、教職員等に急いで連絡するよう指導しているか			

◎ 学校開放事業、はまっ子ふれあいスクール、併設施設との関係		チェック1	チェック2	改善点及び備考
1	学校開放運営委員会、はまっ子ふれあいスクール、コミュニティ・ハウス、保育園等の職員や管理指導員等に対し、学校側の安全管理方法や執行体制等を説明しているか			
2	学校開放事業や併設施設等の安全管理・防犯対策を確認しているか			
3	学校開放運営委員会、はまっ子ふれあいスクール、コミュニティ・ハウス、保育園等に対し、緊急時の連絡体制や役割分担、平常時の訓練等、防犯体制の整備を依頼しているか			
4	近隣で発生した事件・事故や不審者情報等について、学校開放運営委員会や併設施設等との間で情報交換しているか			
5	学校開放時に開放部分と非開放部分を明確に区分し、非開放部分には侵入を防止する手立てを講じているか			
6	学校開放の自主管理に伴う利用団体への鍵の貸し出しは、適正に行われているか（貸出簿、借用書、保管状態の確認、定期的な鍵の回収）			
7	学校施設開放の注意事項は守られているか（注意事項は、施設状況や開放状況に応じ、学校と学校開放運営委員会が協議し定めること）			

◎ 保護者、地域、関係機関との連携の強化		チェック1	チェック2	改善点及び備考
1	保護者、地域との間で、学校の防犯や児童生徒の安全について協議する場（学校・地域防犯会議）を設けているか			
2	保護者や地域に対して、児童生徒の安全確保に関し、協力依頼を行っているか			
3	日常的に、警察、消防、区役所、隣接する学校・幼稚園・保育園等と、防犯に関する情報交換が行われているか			
4	不審者に関する情報があった際、警察や隣接する学校等関係機関と連携し、情報収集や巡視等について協力しあう体制ができているか			
5	不審者に関する情報があった際、保護者や地域と連携して対応する体制ができているか			